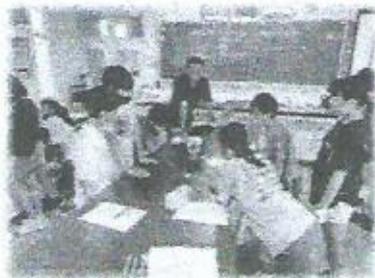


る新たな取組となりました。



中学校での実験に興味津々

【第2回中学校登校の小学生の感想】

- 音楽の授業は中学生がすごかったです。合唱コンクールで練習している歌を聞いた時、「来年中学生になった時あんなに歌えるかな…」と思いました。第二中学校の校歌を教えてくれた中学生はアドバイスがわかりやすいし、私が思ったより早く歌詞を覚えられました。
- 中学校の理科が面白かったです。どんなことをやるのかわかって、興味を持ちました。特に、なんで冷たい空気が下に行くのかが知りたいと思いました。

小・小連携の推進と部活動への関心を高める ～江別第三中学校区 いずみ野小・北光小合同宿泊学習～ ～中体連新人戦壮行会へのリモート参加～

第三中と一緒に進学するいずみ野小と北光小の5年生が8月30日(水)と31日(木)の2日間に渡って合同の宿泊学習を行い、滝川市こども科学館見学や炊飯、クライミング、ウォークラリー、カヌー体験等の活動を通して2校の子どもたち同士の交流を深めました。第三中学校区では、中学校登校の際にもいずみ野小と北光小と一緒に授業体験を行う等、小学校同士の連携を行っており、今回の合同宿泊学習も進学後の友達づくりにつながる取組となりました。

また、8月31日(木)には、第三中の中体連新人戦壮行会の様子を第一小、北光小、いずみ野小にオンラインで配信する取組が行われました。この取組は、秋休みに実施した部活動体験と合わせて、中学校部活動への興味・関心を高めるために行っています。6年生の子どもたちは、初めて見る壮行会の様子を真剣な眼差しで見つめていました。



北光小といずみ野小の子どもたちが2日間一緒に過ごしました



新人戦壮行会を視聴(第一小)

小1から中3の子どもたちが一緒に学びました ～大麻東中学校区 特別支援学級「ふれあい合同レク」～

8月30日(水)、大麻東中を会場にして、大麻東小、大麻泉小、大麻東中の特別支援学級の子どもたち32名が集まり、「ふれあい合同レク」が行われました。大麻東中の生徒が進行を務め、自己紹介、クイズやジャンケン列車等のゲームをして交流をしました。昨年度まではコロナ禍だったため、一堂に会してのレクリエーションを3年間できませんでした。久しぶりに対面での活動ができ、子どもたちにとって楽しく、思い出に残るものになりました。特に、事前の準備や当日の運営を行った大麻東中の子どもたちにとっては、活動への意欲や自尊感情を高める等、たいへん貴重な経験となりました。



小・中学生が楽しく交流しました